琉球大学学術リポジトリ

アジア型まちづくりの仕組みと継承に関する国際比較研究

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 池田孝之 公開日: 2009-08-20 キーワード (Ja): 都市・市街地形成, 東南アジア諸国の都市, 都市・建築法制, アジア型まちづくり キーワード (En): City of Southeast Asia, City and Regional Law, Urbanization, City Planning in Asia 作成者: 池田, 孝之, 松本, 京子, 崎山, 正美, 平良, 博紀, Ikeda, Takayuki, Matsumoto, Kyoko, Sakiyama, Masami, Taira, Hironori メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/11987

１．研究の視点と構成

１．研究の視点

本研究は、東南アジア諸国のまちづくりに関わる都市・建築法制及び開発計画関連の資料収集とその体系的な整理を行い、法制・計画が及ぼす都市形成、市街地形成の誘導、居住環境の改善などに対する効果と役割を検証することを通して、東南アジア固有のまちづくりの仕組み、性格付けを明らかにしようとするものである。

このため、次のステップで研究を進めた。

（１）東南アジア諸国（シンガポール、マレーシア、インドネシア、タイ、フィリッピン、香港、台湾）における都市・建築法制資料の収集。

（２）都市形成、市街地形成に関わる地域開発計画、土地利用計画、住宅供給政策、居住改善プログラムなどの行政資料の収集。

（３）収集した資料の抄訳とその体系的、比較的整理。

（４）主要都市における都市・市街地形成のトレースとまちづくりに関わる問題点の把握。

（５）主要都市における居住環境の特性把握と改善方策の具体的内容及び比較。

２．研究報告書の構成

本報告書では、上記の研究ステップに基づいて東南アジア諸国の主要都市を対象に、そこおける都市問題の特徴とまちづくり方策の内容を整理した。

先ず、第２章でシンガポールにおける都市形成の変遷とそれに関わるマスタープランの効果、パブリックハウジングの役割を明らかにした。

第３章では、マレーシアの首都クアラルンプールにおける都市居住問題とその対応策を整理した。

第４章では、インドネシアの首都ジヤカルタにおけるインナーシティ問題の特徴とそれに対する計画、管理方策を整理した。

第５章では、タイの首都バンコクにおける市街地形成、スプロール問題を住宅地開発と絡めて把握し、そこにおける開発の特徴、ショップハウスの役割、改善方策について整理した。

第６章では、フィリピンの首都マニラにおける大都市圏計画及び都市形成についてその特徴を捉えると共に、都市居住のスクオッター発生等の問題とその改善方策、及び今後の住宅開発について整理した。

第７章では、本研究で収集した東南アジア諸国のまちづくり、地域開発、住宅政策等に関する資料の内、主要なものを選び、その目次、主要な内容の見出しなどを抄訳し、国別に整理した。